



みんなで子育て No.15

年間計画を紹介します。(次年度への引継ぎのヒント)

令和2年度の家庭教育学級はこの時期にきて、実施が難しい状況です。来年度がどのようにできるのか見通しが難しいですね。もう2月になりました。次年度の計画を考える時期にきています。今回は年間計画の事例を紹介します。例年の実施の様子は令和元年度の実施状況の例を載せてあります。また、今年度は、三密を避けるために在宅中心で実施された園・学校がたくさんありました。いくつかの取組を紹介します。

岐阜市立長森東小学校の年間活動例 (テーマ：みんなで学ぼう！共感しよう！)

期日	講座名	学習形態	内容など
1 7月	心ぼかほかステイホーム	在宅取組型	休業中の生活から、親子の良さを再確認し認め合い絆を深める。
2 10/2(金)～10/5(月)	「人権学習」	講演会・在宅取組型	資料や動画視聴等により学び、家庭で人権について親子で話し合う。
3 11/10(火)～11/13(金)	1日1ハグ、ハイタッチ(わが家の約束運動)	在宅取組型	ハグの効用を知って実践し、親子の愛・絆を確かめ合う。
4 12/13(日)	5ブロック合同講演会	講演会型	演題：教えられる授業から聴き合い学び合う授業へ

1は通信2号の呼びかけに応じていただき、学校で案内を配布し134通の応募があり、校内で2回21通が紹介されています。県にも送っていただき、応援通信7号、14号にも紹介しています。

2、3については本通信に案内等を載せました。

4は5ブロックの学校が集まる講演会です。感染対策をとって開催されました。

1日1ハグ、ハイタッチ(わが家の約束運動)の様子

長子 長森東小学校 PTA 会員 様
令和2年11月7日
長森東小学校校長 長森東小学校 PTA 学年成人委員長

第2回 家庭教育学級 1日1ハグ、ハイタッチ(わが家の約束運動)実施のご案内

晩秋の候、皆様には、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、PTA 諸活動に多大な支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、岐阜県では子どもたちの健やかな成長のために、家庭教育支援条例の「話そう！語ろうが家の約束」運動を推進しています。(裏面参照)本校でも、家庭教育学級を通し、全委員参加家庭において実施することとしました。ソーシャルディスタンスを保たなければならぬ日常で実感することも多いと思いますが、今年度も「1日1ハグ、ハイタッチ」のテーマに沿って、ぜひ実践していただきます。家庭との会話を大切にし、家庭の心の居場所であることを実感するための取り組みです。これを機会に、さらに親子の愛や絆を深めましょう。内容をご理解いただいた実践カード(別紙ピンク用紙)をご記入の上、担任の先生までご提出ください。

記

- 実施期間： 令和2年11月10日(火)～13日(金)の4日間
- 1日1ハグ(抱擁)ハイタッチ：お子さんをギュ〜ッと抱きしめましょう
：お子さんとハイタッチしましょう
- 実践カード記入：誰とどんな時に行ったか、お子さんの反応、感想などを書きまします

提出締切日：11月16日(月)

【ハグの効用】 幸福感を得られる(ホルモン分泌)
リラックス(30秒で1日の3分の1のストレスを解消)
健康への効果(痛みを和らげる、免疫力アップ、不眠改善)
安心感、愛情確認、信頼関係が深まる
ハイタッチはハグと同じ効果があるといわれています
NGなハグ：嫌がる時は逆効果に！
相手の気持ちを考えて、タイミングや心地よさを大切に
※皆さんにご記入いただいた実践カードは、集計して、後日結果を報告します。

案内とカード

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

1日1ハグ、ハイタッチ
家庭内コミュニケーション

月日(曜日)	11/10(火)	11/11(水)	11/12(木)	11/13(金)
誰と				
どんな時に ハグしましたか				

〇残り限られた時間や家族への思いを書きまします。

まどもから 家族へのメッセージ

11月16日(月)に提出してください。

★案内が効果的です。
案内には、「ハグの効用」として効果やNGなハグが紹介されていて実践意欲を高めています。
カードは県のものを利用して、今回の内容を加えています。
取組後にカードを集めて、各家庭の様子を紹介しています。この振り返りの案内によって多くの学びがあります。

第2回 家庭教育学級(1日1ハグ&ハイタッチ)のご報告

11月10日から「1日1ハグ&ハイタッチ(我が家の約束運動)」に取り組んでくださり、ありがとうございます。今年で4度目の企画となり、91%のご家庭に参加していただきました。新しい生活様式の日常ですが、各家庭で取組がしっかり定着しており、心の居場所となっていました。各学年の集計結果と感想を一部紹介しますので、参考にしてください。

<アンケート全体集計：全体>
Q1. 誰とハグ&ハイタッチ?
1位：母 2位：父 3位：兄弟姉妹 (番外：ペット)
*家族全員で取り組めたご家庭もありました

Q2. どんな時にハグ&ハイタッチ?
1位：夜、寝る前 2位：いつでもいいよ 3位：朝、起きた時
*スキップ、がんばったとき、悲しいとき…など

<メッセージ紹介>
1年生 94%
(子) ハグしてもらって、うれしくてあしたも(きょうも1にち)がんばるぞとおもいました。

(親) ハグをすると自然と笑顔になりました。ハイタッチも気分が上がるので、これからも続けたいと思いました。

2年生 91%
(子) いつもハグをするという気持ちになるね。やっぱり自分からハグするのいいけど、あいてからハグされるほうがとてもいい気持ちになるね。

(親) 作年はハグすると喜んでくれていたのに、今はちょっと嫌そうだったので、成長を感じ、寂しくなりました。

「人権学習」の様子

★案内はHPにも張り付けてます。

案内には岐阜市のHPや動画サイトのアドレスが書いてあり、学校のHPにもリンクを貼ってあり簡単に視聴できます。本年度は学校の様子を知りたいために学校HPへのアクセスが増えているとの情報があったので掲載することにされたとのことです。

★動画のメニューはどうやって？

「NHK for school」は長森東小学校で休業中に家庭での学習に利用されていたものです。興味のあることについて自分で選んで視聴できるのがいいですね。

動画視聴のアイデアは、日常的にオンライン会議やwebセミナーも開催されており、「いじめ」に関する学習についてもインターネットを利用できないかと考え、検索してみたところ、動画のサイトがあることに気付いたそうです。動画サイトを利用すれば、DVD視聴よりも多くの家庭で（保護者だけでなく）取組ができると考えたそうです。

★今後の在宅取組の方法を考えるよいヒントですね。

テーマに対する動画の検索を行うといろいろ使えるものを見つけることができ、在宅での取組みに幅が広がることがわかります。こういった柔軟な見方が今後も必要です。素晴らしい着眼点ですね。

返子

長森東小学校 PTA 会員 様

長森東小学校
長森東小学校
学年成人委

～子どもの人権・いじめについて資料のご紹介～

案内

「岐阜市子どもの権利に関する条例」（岐阜市子どもの権利～みんなの約束～）

<https://www.city.gifu.lg.jp/5011.htm>

*動画サイトのご案内

① いじめのとらえ方と予防（独立行政法人教員支援機構）約20分

<https://www.nits.go.jp/materials/infamural/056.htm>

② いじめをノックアウト（NHK for school）各テーマ約10分

<http://www.nhk.or.jp/tokkatsu/ijimezero/>

2020年度より

・嫌な思いをすん人が出るグループ決めって？

・休校明けの友達作りどうする？

・友達からのSOS！あなたは何を伝える？

・「あいつ、変じゃね」って変じゃね？～悪口をなくすヒント～

・いじめをこえて～誰もが自分らしく生きられる！～

その他の放送より

・ガマンしちゃダメ！（2013年）

・“けんか”と“いじめ”のちがいは何？（2014年）

・どんな勇気なら出せるのだろう…？（2014年）

・いじめ防止活動 続けていくには…（2016年）

配信リストの中から、ご家庭で興味を持ったテーマを選んで、話し合ってみましょう！

記

1. 実施日：令和2年10月2日（金）～4日（日）

2. テーマ：『親子で人権学習』

3. 感想・アンケート記入

提出締切日：10月5日（月）

※皆さんにご記入いただいた感想は、後日、家庭教育学級報告書で紹介させていただきます。

岐阜市子どもの権利に関する条例（岐阜市子どもの権利～みんなの約束～）

親子で人権学習 感想記入用紙

毎月3日は「いじめを見逃さない日」です！

☆一緒に取り組んだ感想やお子さんの反応をご記入ください

お子さんの感想

保護者の感想

*アンケート※当てはまるもの○をつけて下さい

①取組みに利用した資料 … パンフレット・動画サイト（いじめ予防/NHK for school）

②資料の内容 … … … … … 難しい・普通・わかりやすい

③今回の資料を知っていた … … … はい・いいえ

④次回人権学習で取り上げたい内容

第1回 家庭教育学級（親子で人権学習）のご報告

10月2日から週末を利用して『親子で人権学習』に取り組んでくださり、ありがとうございました。今年度、初めての家庭教育学級は、在宅での取組となりました。82%のご家庭に参加していただきました。動画サイトを利用した学習にも初めて試みました。難しいテーマと敬遠されがちですが、多くのご家庭が興味をもってくださり、しっかりと話し合う時間を共有し、親子で真剣に取り組まれた様子が見えました。

各学年の集計結果と感想を一部紹介しますので、あたたかく安心できる家庭づくりの参考にしてください。

＜アンケート全体集計＞ *無回答は省く

① 利用した資料：パンフレット 26%、動画 66%（どちらも利用、複数参加もあり）

② 内容について：難しい 19%、普通 46%、易しい 20%

③ 資料を知っていたか：はい 21%、いいえ 66%

1年生 パンフ26% 動画67% 難しい45% 普通33% 易しい12% 資料を知らなかった76%
（子）ごめんね、ありがとう、だいじょうぶ、どうそのことばをいっばいつかう。

（親）様々な個性がある事を理解し、「自分基準」で安易に物事や人物を評価しないことが大切だと気付かされました。

2年生 パンフ18% 動画65% 難しい29% 普通35% 易しい9% 資料を知らなかった59%
（子）ママのときの小学校の話も聞けてよかったし、家でママにわたしが聞いていることも話せてよかったです。

分かったことは、大人は子どもを守るためにいて、子どもはけんこうでないといとこまると大人は思っていると、この紙を読んでそのようなことを思ったし、考えました。

（親）子供が「いじめを見つけた時に止めないのも、いじめ加害者と同罪だ」という事について聞いてきた日、「そんな勇気は出ないけど、いじめっ子と同じになっちゃうのも嫌だ」と気を病んでいたのが心配で今回、動画サイトを一括に視ました。

「勇気に立ち向かう夢」だけでなく「いじめは良くないと思う自分の気持ちにしがたって、やれる事を考える事もまた勇気」という考えに共感し、安心もしたよかったです。家での取組みでしたが、気になる部分や難しいところは再生を止めたり、何回も見直すことができて、子どもがゆっくり考えられてよかったです。

★実施後の振り返りが大事です。

お便りには82%の参加があったと書かれています。今年度は、集まっての会を行うことが難しい環境でしたが、それに代えて、動画視聴や、Teamsなどのオンライン形式で行う実践がありました。スマホやタブレットがあれば実施できます。特に動画視聴は、「いつでもどこでも見られる」ことから、参加しやすいといえます。

実施後の各家庭での学びや実践についてのよさが紹介されていて、読んでみたいと思えるものですね。取組のよさを感じているようで、次の「1日1ハグ、ハイタッチ」では91%の参加が得られています。

家庭教育学級だより

家庭教育学級だより NO.4

家庭教育学級長 水谷 麻純

令和3年 1月29日

前半の案内とカード

みんなでハグ♡♡♡ 家族でラブラブデー！

「みんなでハグ♡♡♡家族でラブラブデー！」にたくさんの方が参加いただき、ありがとうございます。

様々な「わが家のハグ宣言」取り組みに関する感想がありましたので、いくつか紹介したいと思います。

わが家のハグ宣言

- ・夜、寝る前に「おやすみ」や「大好き」と言いながらハグします
- ・朝起きる時に「おはよう」と言いながらハグします
- ・「大好き」と言ったら1日1回家族とハグする
- ・ヒマな時間が出来たら是非申し出てハグをする

取り組みに関する感想

- ・怒ることがあっても「ダメー」とすると優しい気持ちになりました
- ・2、3日すると私からハグをおやすみを言わなくても子供の方から「ママ、ぎゅっ」と言っておやすみしてから寝るようになりました
- ・ステップアップが大きいと感じていますが、着実に進んでいっています
- ・順番に「おやすみ」と言っておやすみをする、気持ちが楽になりました
- ・順番でハグとタッチをしてみました
- ・これからも習慣にしたいと思います

夏休み・冬休みなどの取り組みでしたが、いかがでしたでしょうか。ハグすることで家族みんなの気持ちが落ち着いたり、あいさつが習慣になったりしたと感じられた方も何人かありました。是非の取り組みが自分たちの生活に活かされています。ご報告ありがとうございます。

みんなでハグ♡あいさつ♡ 家族でラブラブデーの様子

★年2回の取組 冬休みはあいさつがプラス

案内は目的や例示が手書きで示されていて、わかりやすいですね。実施後、約束や感想の紹介がありました。1回目の感想「家庭教育だより No. 1」には「意識するといつもよりたくさんハグができて皆笑顔になれた」「兄弟でハグさせたら、けんかが減った」など効果が書かれています。

2回目の感想「家庭教育だより No. 4」では、「2、3日すると私からハグやおやすみを言わなくても子どもの方から「ママ、ぎゅっとしよ」と言ってハグしてから寝るようになりました」と習慣になりつつあることが紹介されています。続けることの良さですね。

羽島市立西部幼稚園の年間活動例

	期日	講座名	学習形態	内容など
1	7/10(金)	開講式	在宅取組型	講師：学級長と園長 紙面にて実施
2	7/31(金)～ 8/31(月)	みんなでハグ♡♡♡ 家族でラブラブデー	在宅取組型	家庭で時間やルールを決めて家族の誰かとハグをする。実践カードに記入、その様子を9月にまとめ書面で発信
3	9月～11月	入学前質問アンケート	在宅取組型	「OBに聞く小学校を迎える為のQ&A」に代えて書面で質問を募集し書面で回答。(年長保護者対象)
4	12/26(土) ～1/5(火)	みんなでハグ&あいさつ♡ ♡家族でラブラブデー	在宅取組型	夏休みの実践を基に、冬休みにもあいさつを加えて実践、1月にまとめを書面で発信
5	2月	閉講式	在宅取組型	講師：学級長と園長 紙面にて実施

西部幼稚園は、当初年間13講座を計画していました。しかし、休園になり、集まっての会が難しい状況のため見直しを行い、すべて在宅でできるものを実施されました。

1の開講式は書面での開催です。家庭教育学級についての説明に「家庭教育学級運営マニュアル」が利用されています。

入学前質問アンケートの様子

入学前質問アンケート

入学前質問アンケート (回答)

先にお知らせした入学前質問を募集します。入学前に戻って、小学生がいっぱいになる前に提出期限1月6日(金)。

入学前質問アンケートのご協力ありがとうございました。今回は進級小学校の方のみ提出していただくので、回答させていただきます。

Qランドセルの形に決まらずに、補助かばんは必要か？指定の物はありますか？

A基本、図書の本を入れる図書バッグのみで指定はありません。(本が入るA4サイズ程度で手帳でも構いません)

Q入学前に必ず準備すべきものは？

A小学校で購入またはもてる物、お弁当・通学靴子・防寒グッズ・教科書・連絡帳・連絡帳 宛封紙 宛封紙でもらえる物：引き出し・名前入りえんぴつと赤えんぴつこのほか以外を別途することになります。

年によって違うこともあるので、小学校からのお手紙を参考にしてください。

Q授業の教科書の種類は？

A1・2年生は教科・社会はありません。国語・算数・生活・音楽・図工・道徳・体育・英語(月1)・外国語活動

Q朝の登校の時間は？何時に家を出る？

A8時15分からの集合なので、8時くらいまでに教室に着くように各地域の集合朝・朝開校、子供の年齢が教えてくださると思います。

Q朝何時に起きますか？

A起床は遅くてもいいですが、集合時間の1時間～1時間半前までに起きていただきます。

Q給食は残したりできるか？

A給食は残してもいいですが、残さずいただきます。

食べきれなくて残った場合は、ありません。

コロナの影響で、今年度と来年度の必要物が変更になることがあります。説明会後に質問ありましたら、電話学級長までご連絡ください。

前半の案内とアンケート用紙

★「OBに聞く小学校を迎える為のQ&A」

本来なら対面で聴く会が行えるのですが事前にアンケートで聞きたいことを集めて、OBに答えてもらったそうです。進学する小学校ごとに質問や答えが違うようです。質問は

- ・入学前に必ず準備すべきものは？
- ・朝の登校の時間は？何時に家を出る？
- ・朝何時に起きますか？
- ・給食は残したりできるか？

など、多くが心配事です。準備するものはいつも気になることですね。

この時期に聞いておきたいことができるのは、とてもタイムリーな活動ですね。集まってできないけど文書で行おうとされたのは素晴らしいですね。手間はかかりますが、いい活動ですね。

岐阜地区の家庭の教育力向上を目指して

～親として「子育て」の学びを支援する学習機会の提供～

岐阜県家庭教育支援条例（第三条）（基本理念）

家庭教育の支援は、子どもの教育については保護者が第一義的責任を有するものであるとの基本的認識の下、保護者が基本的な生活習慣、自立心、自制心、道徳観、礼儀、社会のルールなどを自主的に教え、又は育むことができるよう、地域、学校等、事業者、行政その他の社会の全ての構成員が、相互に協力しながら一体的に取り組むことを旨として行われなければならない。



子育て・親育ちの家庭教育支援！

1 家庭教育学級の充実

重点
取
組

- ① 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を位置づける。実施後の振り返りを大事にする。
- ② ニーズを把握する「事前アンケート」や、「事後のアンケート」による振り返りや効果をまとめ、広げる工夫をする。
- ③ 5つの学習形態の特徴を生かし、型を組み合わせる。
「交流の場（サロン型）」を設ける。（感染防止対策を行いながら）

(1) 家庭教育学級リーダー研修会の開催

- ・幼・保の部 5月14日（金） 10：00～11：30 岐阜県総合教育センター
- ・小学校の部 5月20日（木） 10：00～11：30 山県市美山中央公民館
- ・中学校の部 5月14日（金） 14：00～15：30 岐阜県総合教育センター

(2) 在宅取組型の家庭教育学級の推進

- ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動事例の紹介
- ・県作成の実践カードの周知、リーフレットの配布（年長児、1・4年生の保護者へ）

(3) 家庭教育学級等（乳幼児学級を含む）の訪問・取材（3-②を含む）

- ・地区の家庭教育学級・乳幼児学級等を訪問・取材し、「みんなで子育て」応援通信にて情報提供・発信

(4) 県発行の冊子4冊の活用推進（運営マニュアル、みんなで子育てⅡ・Ⅲ（令和2年度改訂版）・Ⅳ）



2 切れ目のない家庭教育支援

(1) 岐阜地区家庭教育担当者会

- ・第1回 4月21日（水） 午前：岐阜県総合教育センター
- ・第2回 12月 午後： 羽島市にて施設見学（予定）
- ・市町関係者（教育委員会、福祉部局、子育て支援部局）との連携強化

(2) 岐阜地区家庭教育推進会議

- ・第1回 5月14日（金）、20日（木）のリーダー研修会に兼ねる
- ・第2回 6月の予定
- ・第3回 10月の予定

(3) 市町主催の家庭教育学級・乳幼児学級に係る説明会や交流会

情報提供、助言、啓発



3 地域や企業と協働した家庭教育支援

(1) 企業内家庭教育研修の実施

企業や事業所担当者や講師との打ち合わせと総合的コーディネート

(2) 地域住民との協働による家庭教育学級等（家庭教育支援チーム等を含む）の取材と啓発

東濃地区の家庭教育学級(体験活動参加型・在宅取組型)を紹介します。

多治見市立笠原中学校 体験活動参加型・在宅取組型 「シトラスリボンプロジェクト」



コロナ禍で生まれた差別や偏見のない優しい地域にしていくために

シトラスリボンプロジェクトとは・・・

コロナ禍で生まれた差別・偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場(もしくは学校)です。

笠原中学校では、コロナ禍の今年、家庭教育委員会として、何ができるのかと考えているときに、愛媛県の有志が作った「シトラスリボンプロジェクト」を知りました。会長の玉置陸香さん、副会長の加藤奈美さん、担当の加藤裕美さんが中心となって地域へ呼びかけ、笠原地区の多くの企業や団体から協賛をいただくことができました。

手作りシトラスリボンのストラップのキットを作り、チラシを作成して、笠原中学校生徒会が呼びかけ、子ども達がリボンを作成しました。

また、笠原中央公民館にも設置して、家庭でも自由に取組んでもらえるようにしました。

笠原地区は、地区の伝統行事「いこまい祭り」の踊りの練習に300人も参加して取り組んでいる、人と人とのつながりの深い地域です。笠原中学校家庭教育委員会から始まったプロジェクトは、笠原地区の地域愛が支えとなって、全校へ、地域へ、多治見市へと広がっています。



シトラスリボン手作りキット

シトラスリボンプロジェクトのチラシ



「コロナ禍の差別や偏見をなくす」という思いは、思っているだけでは伝わりません。シトラスリボンを身に付けることで、意思表示になります。「コロナ禍だから何もやれない」ではなく、「コロナ禍だから何かをやる」という家庭教育委員会の思いは、シトラスリボンとなり、今、地域の方や子ども達のカバンで揺れています。

【このよさを学びたい!】

- ・コロナ禍で計画していた家庭教育学級ができない中で、このプロジェクトが実現できたのは、「何ができるのか」という気持ちがあったからです。ピンチをチャンスと捉え、前向きに取り組むことが良さを生み出すこと。
- ・日頃から地域とのつながりがあったことで、地域全体の取組に広がりました。学校・家庭・地域の連携が大切であること。

笠原中学校のウェルカムボード。市長に報告した時の新聞記事が掲載されています。



生徒のカバンで揺れるシトラスリボン

